

いっしょに考えてみよう



# ヤングケアラーよこはま企画展

学校生活や仕事のかたわらで、家事や介護、きょうだいの世話など大人が担うようなケアやサポートを行っているこどもたちがいます。こうした「ヤングケアラー」についての関連本を集めた企画展を行います。「ヤングケアラー」について知り、それぞれで何ができるか、みんなで考えてみませんか。

日 時

2026年1月14日(水)～2月23日(月・祝)

場 所

横浜市中央図書館 3F

Check!

## 1月31日(土) 「ヤングケアラーについて 知ろう」 講演会

元若者ケアラー※で、現在はヤングケアラー支援に携わる氏原拳汰さんを迎える。ヤングケアラーの生活や気持ち、必要なサポートなどについてお話を聴きます。ヤングケアラーについてよく知らない人も、自分に何ができるか考えてみたい人もぜひご参加ください。



うじはら けんた  
氏原 拳汰 さん

※若者ケアラー…家族の世話や介護などを日常的に行う、主に18歳から30歳代までのケアラーのこと。進学や就職への影響など、若者世代固有の課題が生じやすいことが指摘されている。

会 場 ▶ 横浜市中央図書館 5F会議室

申しこみ ▶ フォームより  
お申し込みください



定 員 ▶ 30名(先着順)

一般社団法人ヤングケアラー協会 運営メンバー。大学時代に認知症の祖父の介護を経験した元若者ケアラーでもある。その経験から、ケアを要する人やその家族への心のケアの重要性を実感し、心理系大学院にて臨床心理学を専攻。

現在はヤングケアラーコーディネーターとして現場での支援活動に従事。また、一般社団法人ケアラーワークスにてピアサポートスタッフを務める。

主 催

横浜市こども青少年局こども家庭課

問い合わせ

ヤングケアラーよこはま企画展事務局（株式会社タウンニュース社内） ☎ 0120-192-389  
(受付：平日 10時～17時)